

平成 27 年度

事業報告書

社会福祉法人 天龍村社会福祉協議会

# 平成27年度 天龍村社会福祉協議会事業報告

過疎化と高齢化が同時進行する中で、平成27年度の事業計画を基に、天龍村の福祉の拠点として、村との連携を図りながら後継者と離れて暮らす高齢者が安心して暮らすための支援を可能な限り行いました。独居高齢者が年々増加し、日常生活に支障を来している事例も多くなり、迅速且つきめ細かな対応も必要となり、本部拠点の訪問事業及び通所介護事業、介護支援事業で個々のニーズを的確に把握しながら、地域の安全確保を優先したサービス提供に努め運営しました。

特養拠点につきましては、介護報酬が前年度対比で約7百万減額となり、また、養護拠点では年度当初から措置の定員割れが生じ、両施設とも今年度の運営は大変厳しい結果となりました。

## 【本部拠点】

## 【法人運営】

### 1. 平成27年度社協会員の状況

会費区分	平成27年度		平成26年度		平成25年度	
	会員数	会費総額	会員数	会費総額	会員数	会費総額
一般会員(1,000円)	471人	471,000円	477人	477,000円	500人	501,000円
賛助会員(3,000円)	70人	210,000円	66人	198,000円	69人	207,000円
特別会員(10,000円)	4人	40,000円	4人	40,000円	4人	40,000円
合計	545人	721,000円	547人	715,000円	573人	748,000円

☆ 対前年比 2名減

### 2. 理事会・評議員会・監査開催状況

5月13日	第4四半期及び決算監査
5月28日	第2回理事会開催 1. 平成26年度事業報告・決算の承認について 2. 平成27年度補正予算(第1号)の承認について 3. 評議員の選任について 第2回評議員会開催 1~2まで上記の理事会の議案に同じ 3. 理事の選任について
7月30日	第1四半期監査
10月27日	第2四半期及び上半期決算監査

11月26日	第3回理事会開催 1. 平成27年度補正予算（第2号）専決処分の承認について 2. 平成27年度上半期決算の承認について 3. 定款の一部変更の承認について 4. 個人情報保護規程の制定の承認について 第3回評議員会開催 上記の理事会の議案に同じ
1月28日	第3四半期監査
3月24日	第1回理事会開催 1. 平成27年度補正予算（第3号）専決処分の承認について 2. 平成28年度事業計画・当初予算（案）の承認について 3. 就業規則の一部変更（案）の承認について 4. 評議員の選任について 5. 施設長の任命の承認について 第1回評議員会開催 1～3まで上記の理事会の議案に同じ 4. 理事及び監事の選任について

### 3. 法人全体の職員配置

（平成28年3月31日現在）

事業所	職員配置人員	備考
法人本部	派遣1名 正規1名 嘱託1名	
訪問介護	正規1名 嘱託2名 非常勤1名	
デイサービス	正規2名 嘱託4名 非常勤6名	非常勤の内 兼務1名
介護支援	正規2名	
特養天龍荘	正規20名 嘱託10名 非常勤7名	
養護天龍荘	派遣1名 正規13名 嘱託7名 非常勤3名	正規の内、 育休2名

#### ① 新規人材の確保

平成27年6月26日、12月15日 飯田市にて開催「福祉の職場説明会」へ  
2名出向き参加者への対応

平成28年度分新規採用職員の募集を実施

### 4. ボランティア関係

平成27年 9月9日 長野県福祉大会参加 須坂市 3名参加

平成27年12月2日 天龍村ボランティア交流会 おきよめの湯 7名参加  
 平成28年 2月7日 飯伊ブロックボランティア交流会 飯田市 3名参加

## 5. 共同募金配分事業

### 募金額

区分	平成27年度		平成26年度		増減	
	件数	募金額	件数	募金額	件数	募金額
戸別募金	571件	336,025円	585件	342,847円	△14件	△6,822円

### 配分額

	平成27年度	平成26年度	増減
配分金額	260,854円	281,910円	△21,056円

※配分金は、お達者惣菜、身障者福祉協会、ボランティア活動等へ配分しております。

天龍村共同募金支会から委員会への移行

平成28年3月24日、支会にて委員会規程の承認を受けました。

## 6. 生活福祉基金貸付事業

長野県社協貸付事業の受付相談窓口として、生活福祉資金の貸付が必要となった世帯（低所得者高齢者・被災者等）へ各資金貸付に必要な書類受付、確認、連絡、送付等事務を行う。

平成27年度 緊急小口資金貸付 1件      現在貸付継続中 1件

## 7. 広 報

社協だより 年2回（8月・1月）発行。

社協ホームページ開設の検討、準備を行う。

## 8. 村団体関係

老人クラブ連合会	会員数 330名
遺族会	会員数 56名
身体障害者福祉協会	会員数 42名
婦人会	会員数 68名

各団体の事務局として、年間を通じ側面的に必要なサポートを実施しました。

## 【在宅福祉】

### 1. 外出支援受託事業（巡回福祉バス）

#### 稼働日

運行日	月曜日	水曜日	金曜日
運行地区	原地区	神原地区	上平地区

## 利用者状況

(平成28年3月31日現在)

	登録者数	延利用人数	稼働日数	走行距離数
平成27年度	73名	771人	144日	5,456キロ
平成26年度	76名	803人	146日	5,882キロ
平成25年度	72名	743人	144日	6,437キロ

## 2. 福祉車両の貸出

歩行困難な方や車イスの方の通院等の利用に、福祉車両の貸出を実施しました。

### 貸出件数

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
車椅子対応車両	3件	3件	30件

## 3. 1人暮らし等支援事業

### 宅配弁当実施状況

週2回 火曜日・木曜日 1食500円

配達ボランティア 5名

### 利用実績

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
利用実人数	11人	13人	4人
配達延人数	793食	580食	337食
利用代金	396,500円	290,000円	168,500円

## 4. お達者惣菜実施状況

月2回 第2・第4金曜日 @200円×20食

配達部門 配達ボランティア 3名

お惣菜調理部門 味の開発研究会 岡本集会所（味開調理場）

## 5. 家族介護者交流会事業

平成27年9月24日 おきよめの湯にて交流会を実施 参加者6名

## 【共同住宅】

3月末入居者状況（6世帯 7名）内、1名入院中、1名養護へ短期入所中

開設当初から入居されている方々が徐々に自立が困難になって来ており、あくまでも自立可能が条件の共同住宅であり介護施設ではない為、入居者の状況により安全の確保が困難になった場合村へ連絡の上、施設等へ転居を促しました。今年度2名の方が施設へ入居されました。

夏季期間に、入所者の熱中症対策としまして、午前と午後に水分補給してもらうようお茶会を開催しました。また、9月には、避難訓練を実施し、安心と安全の確保に努め管理を行いました。

## 【訪問介護事業】

例年同様訪問介護事業を中心に行いながら、天龍村からの受託事業である生活管理派遣事業及び精神障害ホームヘルプ事業を実施しました。村の地域包括支援センター（住民課）及び居宅支援事業所と連携をとりながら、認知症等困難な事例もありますが、利用者の意思を最大限尊重し、寄り添ったサービスの提供を行いました。

### 1. 介護保険法に基づく訪問介護

#### ①訪問介護

[利用状況]

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
年間利用実人数(月平均)	187人(15人)	195人(16人)	239人(19人)
身体介護利用回数	938回	1101回	1621回
生活介護利用回数	3015回	2038回	2317回
身体生活利用回数	39回	34回	754回

#### ②予防訪問介護

[利用状況]

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
年間利用実人数(月平均)	54人(4人)	95人(8人)	46人(4人)
予防訪問介護Ⅰ	29回	94回	45回
予防訪問介護Ⅱ	310回	459回	100回
予防訪問介護Ⅲ	333回	405回	376回

### 2. 受託事業（訪問生活支援事業）

#### ①生活管理指導員派遣事業及び精神障害ホームヘルプ事業

[利用状況]

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
生活管理指導員派遣事業	169回(8人)	108回(8人)	280回(6人)
精神障害ホームヘルプ	12回(1人)	11回(1人)	11回(1人)

## 【通所介護事業（デイサービス事業）】

4月の介護報酬改定に伴い大きな減収となった中ではあるが、益々高まる村内高齢者の様々な事由による生活不安、多様化するニーズに、良質なサービスを提供できるよう工夫をし、行き届いた支援ができるよう努めました。

また運営方針である「親切に・丁寧に・誠実に・安全に」を遵守し介護の実践に心がけ、利用者の生きがいとなる施設を目標に、通所を通して他の利用者との交流を図る事により、在宅の高齢者の生活にメリハリをもっていただき、能力に応じた個々の生活が保持できるよう、月2回程のリハビリ運動インストラクターによる運動教室の開催、その他利用日には職員による運動教室、室内レクリエーションを取り入れています。さらに、春（4月）には「いちご狩り」、秋（10月）には満蒙開拓記念館見学等の外出会を行い、利用者の心身のリフレッシュができるように努めて運営しました。

## 1. 介護保険法に基づく通所介護

### ①通所介護

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
利用延人数	2,981人	3,052人	2,927人
内訳 介護1	1,080人	1,170人	885人
介護2	1,048人	700人	917人
介護3	312人	586人	536人
介護4	274人	327人	355人
介護5	267人	269人	234人

### ②予防通所介護

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
利用延人数	535人	623人	472人
内訳 要支援1	113人	318人	204人
要支援2	422人	305人	268人

## 2. 受託事業

### ①生きがい活動通所介護支援事業

	平成27年度	平成26年度	平成25年度
利用延人数	272人	288人	311人

### <年間行事>

月	運 営	レクリエーション	月	運 営	レクリエーション
4	新規通所者 PR 月間 お試しデイ	お花見 いちご狩り	10		運動会 秋の外出会（満蒙 開拓記念館）
5	年間スケジュール見直し・検討	室内レク リハビリ体操	11		室内レク リハビリ体操
6	食中毒予防月間 荘内清掃	室内レク リハビリ体操	12	火災予防 大掃除・高所窓清掃	忘年会
7		七夕 リハビリ体操	1		新年会
8		室内レク リハビリ体操	2	予算編成・事業計画	室内レク リハビリ体操
9	避難訓練 (火災)	室内レク リハビリ体操	3	避難訓練 地下タンク点検 浴室循環器清掃 消防設備点検 物品棚卸	ひな祭り会 室内レク リハビリ体操

## 【居宅介護支援事業】

1人暮らしで認知症、老々介護、遠方に住んでいる子供達が、親に対しての介護への関心度が低い等により困難な事例もありますが、毎月1回のサービス事業者との会議、役場住民課との地域ケア会議を行い、情報の共有、意見の交換を実施して利用者が穏やかに生活できるように努めてまいりました。

### 1. ケアプラン作成状況（延べ人数）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
平成27年度	229人	120人	54人	86人	51人	540人
平成26年度	227人	103人	70人	82人	46人	528人
平成25年度	172人	98人	69人	70人	43人	452人

### 2. 新規契約・契約解除・介護認定調査

		平成27年度	平成26年度	平成25年度
新規契約		22人	32人	21人
解約理由	死亡	10人	7人	6人
	入所等	14人	9人	4人
	転出等	0人	4人	3人
認定調査数		11人	12人	12人

## 【本部拠点職員研修】

月	研修内容	備考
4	倫理規定・職員のモラル	全職員（非常勤含む）
5	福祉職員生涯研修 介護記録実践研修 人材育成研修 接遇研修 社会福祉法改正と経営管理者研修	事務局長・新任職員 介護員 事務局長 介護員 事務局長・事務員
7	マイナンバー管理研修 各介護保険事業所集団研修	事務員 各担当管理者
8	認知症研修会	介護員
10	飯田市の介護予防・日常生活支援総合事業研修	所長・事務員
11	認知症ケア講習会 介護認定調査員現任研修 南部ブロック介護認定調査研修	介護員 ケアマネ ケアマネ



1 2	ノロウィルス・インフルエンザ予防研修 難病セミナー研修	介護員 介護員・ケアマネ
1	認知症ケア研修 南部地区地域ケア会議立ち上げ研修	介護員 介護員・ケアマネ
2	救護訓練研修 新しい総合支援事業推進研修 飯伊ブロック事例検討会	介護員 事務員 介護員・ケアマネ
3	認知症研修	介護員

# 平成27年度特別養護老人ホーム天龍荘事業報告

## 1. 施設運営の概要

「喜びと安らぎをふれあいと共に支え合いたい」を目標に利用者に対しより良いケアサービスの提供に努めています。

利用者の介護については、一人一人の身体能力やその状況に合わせた介護を行い、医療面については看護師、生活面についてはケアマネ、介護員、食事面については栄養士、調理員を中心に連携を取りきめ細かな介護を行ってきました。

近年、選ばれる福祉施設の時代となり、当荘においても利用者に配慮した介護体制の構築を目標に日々の業務改善と更なる意識改革に努めています。

日常生活においては、昨年度から荘内行事となった夏祭りや秋の運動会が楽しく開催でき、多くの利用者の皆さんの笑顔が見られました。また、年間計画に沿い季節行事を取り入れ、外出の機会を設ける等、精神面のリフレッシュを図っています。

食生活については、栄養バランスを考慮しつつも、季節を感じていただく料理を取り入れ、誕生月には嗜好調査により好きな食べ物を提供しています。

また、ボランティアの皆さんも一年を通して定期的に来荘いただき、荘周りの花壇や側溝の整備、窓ふき、清拭用の布切り、包丁研ぎや毎月2回の歌の会、また、本年度は楽器演奏のボランティアに利用者の皆さんも喜んでいただき、職員共々大変感謝しています。

保健衛生面では、昨年度のインフルエンザ蔓延の反省を基に、各種研修及び荘内研修会を開催し、引き続き「感染症予防」を重点に行いました。また褥瘡になりかけた利用者に対しても、栄養面やベッド上での対策を行い、早期予防に努めました。

安全面では、事故発生防止委員会を中心に、日常のヒヤリハットの場面や事故につながりかねない状況をその都度文書で報告し、毎月の委員会開催で再発防止に努め、非常災害対策については、防火設備の確認、初期消火、避難誘導の手順等、非常時に即時対応出来るよう訓練を行いました。また、非常時には地域の皆さんの応援が欠かせないため、西原区、東原A区と災害に係る協力応援協定を結び、村の地震総合防災訓練の日に合わせ、地域の方々に当施設の防災設備と避難経路の確認をしていただくなど協力をお願いしました。

設備面では、調理室の食器消毒保管庫の更新、洗濯用の大型乾燥機・蒸気ボイラーの配管設備及び施設地下内の配管、居室エアコン等、それぞれ老朽化に伴う修理を行いました。また、長年利用し老朽化した車いす乗降用の福祉車両を更新しました。

施設の窓口対応では、本年度途中から面会者などに対する職員の休日勤務体制を充実し、家族等、来荘者に配慮した対応に努めています。

今後も利用者の皆様が、安心安全で快適な生活ができるよう、また、当荘が選ばれる施設となるよう努めて参ります。

# 利 用 者 状 況

## 1. 月毎の長期利用者状況（月末人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	6	7	7	7	7	6	7	6	6	5	6	6
女	42	43	43	43	42	42	43	44	43	45	43	44
計	48	50	50	50	49	48	50	50	49	50	49	50

※月末時、入退所及び入院により空床の時が有ります。

（平成28年3月31日現在）（ ）は前年度の数値

## 2. 入・退所者状況

	入所者数	入 所 前				退所者数	退 所 理 由				
		居宅	施設	医療	他		居宅	施設	医療	死亡	他
男	4 (2)	0 (0)	3 (2)	1 (0)		5 (3)		1 (0)	0 (1)	4 (2)	
女	11 (17)	1 (2)	7 (14)	3 (1)		6 (26)		0 (0)	0 (0)	6 (26)	
計	15 (19)	1 (2)	10 (16)	4 (1)		11 (29)		1 (0)	0 (1)	10 (28)	

## 3. 介護度別入所者状況

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
男	0 (0)	0 (0)	2 (1)	3 (4)	1 (2)	6 (7)
女	1 (1)	1 (0)	10 (8)	15 (17)	17 (13)	44 (39)
計	1 (1)	1 (0)	12 (9)	18 (21)	18 (15)	50 (46)

## 4. 年齢別状況

	60～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	合計
男	0 (0)	2 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (3)	1 (1)	6 (7)
女	2 (3)	3 (0)	1 (4)	7 (7)	11 (10)	20 (16)	44 (39)
計	2 (3)	5 (1)	2 (5)	8 (8)	12 (13)	21 (17)	50 (46)

最高齢者 男 93歳 女 101歳

## 5. 在所期間の状況

	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	計
男	1 (1)	1 (0)	2 (3)	0 (1)	1 (2)	1 (0)	6 (7)
女	4 (6)	5 (7)	18 (14)	7 (8)	8 (2)	2 (2)	44 (39)
計	5 (7)	6 (7)	20 (17)	7 (9)	9 (4)	3 (2)	50 (46)

## 6. 入退所時 月別空床状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
日数	55 (45)	130 (19)	10 (7)	30 (11)	31 (76)	22 (21)	0 (38)	0 (50)

月	12月	1月	2月	3月	計
日数	16 (79)	34 (31)	13 (0)	22 (37)	363 (414)

## 7. 入居者処遇状況

### (1) 生活状況(介護)

食 事			排 泄			入 浴		
全介助	一部介助	自立	全介助	一部介助	自立	特浴	一般浴	
18 (16)	9 (5)	23 (25)	33 (42)	14 (4)	3 (0)	40 (42)	10 (4)	

### (2) 入院及び外泊 空床延べ状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
人数	3 (1)	1 (2)	2 (5)	3 (5)	2 (3)	1 (4)	2 (1)	1 (1)
日数	19 (5)	30 (19)	21 (82)	32 (64)	47 (39)	1 (38)	23 (1)	22 (25)

	12月	1月	2月	3月	計
人数	2 (1)	6 (0)	3 (0)	3 (3)	29 (26)
日数	25 (6)	79 (0)	52 (0)	68 (37)	419 (316)

\* 入院者実人数 13人

## 8. ショート利用者実績

年 度 計							
	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数		0 (17)	46 (25)	32 (22)	10 (32)	5 (10)	93 (106)
利用日数		0 (168)	474 (292)	481 (412)	120 (635)	79 (171)	1,154 (1,678)

## 9. 長期・短期利用者年度別実績

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
長期入所延数	17,900	17,823	17,782	17,692	17,812	17,520	17,916
利用率	98.08%	97.66%	97.17%	96.94%	97.60%	96.00%	98.17%
短期利用延数	1,978	1,745	1,794	1,374	1,548	1,678	1,154
利用率	90.3%	79.7%	81.7%	62.7%	70.7%	76.6%	52.6%

## 10. 主な行事

月	行事名	実 施 状 況		
4月				
5月	外出会	5/29	2名 職員 3名	阿南方面
6月	喫茶会	6/11	45名 荘内	アイス・プリン・水饅頭・ジュース・クレープ・みたらし団子
	外出会	6/19	2名 職員 2名	村内、ニセンジ方面
7月	外出会	7/16	2名 職員 2名	下條、富草方面
8月	夏祭り大会	8/20	48名 荘内	盆踊り、かき氷ほか
	外出会	8/28	2名 職員 2名	飯田・下條方面
9月	避難訓練	9/1	51名 職員18名	地域の方々へ施設防災設備及び誘導等説明
	外出会	9/11	2名 職員 2名	新野方面
	村敬老祭参加	9/17	2名 職員 3名	
	敬老祭・家族会	9/25	54名 家族28名	家族交流、劇団赤門、職員余興
10月	野外昼食会	10/15	52名 職員24名	天龍荘庭・2階ベランダ
	外出会	10/22	2名 職員2名	南信濃方面
11月	村文化祭	村昇龍まつり展示 11/15～11/16		
	運動会	11/19	37名	競技をして楽しむ 手渡しリレー・玉入れ・パン食い競争
12月	クリスマス会	12/24	53名	ケーキ会食・マリンバ演奏・歌・サンタからのプレゼント
1月	かるた遊び他	1/2	7名	かるた遊び、書き初め
2月	節分	2/3	52名	豆まき
	寿司会	2/16	53名	寿司屋 飯田市「喜代志」より出張
3月	喫茶会	3/10	46名	ケーキ・プリン・そば饅頭・草団子・コーヒー・各種ジュース

## 11. ボランティア 研修会等

受入日	団体名	内 容	
4月2日	理容組合	利用者散髪 毎月1回来荘	
4月3日	二九寿会	清拭用布切りボランティア 毎月1回来荘	
4月9日	個人	歌 熊谷クニコ氏他2名 毎月1～2回来荘	
4月25日	農協	菓子販売 毎月2回来荘	
4月26日	個人	清掃窓ふき 関口 修氏他6名 毎年1回	
5月18日	個人	包丁研ぎ 宮澤好正氏 毎年3回	
8月6日	職員全員	衛生講習会(村保健師)	
10月11日	上村ふれあいグループ(G)	施設見学計3回 20名	
10月23日	老人クラブ	施設周り側溝・花壇等整備 12名	
11月12日	日赤奉仕団	清掃・布切り 天龍村日赤奉仕団(第2分団) 毎年1回	
12月4日	職員全員	感染症・食中毒発生防止研修会(荘内研修)看護師	
12月12日	飯田信金職員	施設周り整備・車イス洗車 12名	
3月14日	身障協会	村身体障害者福祉協会(女性部) 清拭用布切りボランティア	

# 平成27年度養護老人ホーム天龍荘事業報告

## 1. 施設運営の概要

昭和45年開設、平成元年移設を経て40年余が経過する中、利用者が「明るく」「健康で」「楽しく」家庭的な雰囲気の中で、各自が持てる心身の機能を最大限に生かし、地域住民との交流を深め、社会性に富んだ日常生活が送れるよう、利用者に寄り添った福祉サービスの実現に努めました。

平成18年10月より、外部介護サービス利用型特定施設入居者生活介護事業所の指定を受けて、従来の老人保護措置施設の事業に加え、介護保険を利用する施設として、措置と介護の併用収入により運営しています。

日常生活については、年間行事計画に沿って外出の機会を多く設け、精神面の活性化を図りました。地域交流として恒例の盆踊り大会には、地域の民さんの参加をいただき盛大に行われ、又、運動会には、保育園児の来荘により、世代を超えた交流が出来ました。

食生活については、季節感のあるメニューを提供するとともに、嗜好調査の結果による誕生者希望食、主食、副食バイキングを取り入れるなど、入所者のニーズに答え、栄養に十分配慮しながら喜ばれる調理に努めました。

保健衛生については、看護師を中心に「感染症予防対策委員会」を設置し、職員会などで注意点を再確認し、感染の予防に努めています。

その他「身体拘束委員会」「虐待防止委員会」を設置し、職員間で発生事案を検討し、日々の処遇に反映しています。特に本年度は、飯田女子短期大学から講師を招き、虐待防止に関する職員研修を実施しました。

安全面では、ヒヤリハットの場面を集約し、毎月処遇会議で予防対策を検討することにより事故発生を未然に防ぐよう努めるとともに、見守り強化に努めました。

非常災害対策では、年4回の避難訓練を実施し、昼夜の予告なし訓練、出火場所の違いによる避難経路の再確認、村の地震総合防災訓練と合わせた訓練、消化器の取り扱い等を実施し、入所者の安全確保と職員の非常時対応に努めています。

また、運営面では、本年度入所者の定員割れが発生し、収入の確保に不安が生じている状況とともに、一方では介護員不足も発生しており、今後の施設運営を再検討する必要が生じています。

施設面では、開設以来26年経過し、本年度は身障者用トイレの改修を行いました。他にも老朽化により改修を必要とする箇所が発生しています。

このような状況においても利用者と職員の相互理解、信頼をより深め、常に利用者を尊重した処遇に心掛けること、また、安心安全で更に楽しく生活できるよう努めて参ります。

# 利用者状況 (平成28年3月31日現在:定員50名 3月中入院1名)

( )は平成26年度

## 2. 入所者数(本入所)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
男	12(12)	12(13)	12(13)	12(13)	12(13)	13(13)	12(13)
女	35(37)	36(36)	37(37)	35(37)	36(37)	35(36)	35(36)
計	47(49)	48(49)	49(50)	47(50)	48(50)	48(49)	47(49)

  

	11月	12月	1月	2月	3月
男	13(13)	13(14)	13(13)	13(13)	12(13)
女	35(35)	33(36)	31(36)	31(37)	33(37)
計	48(48)	46(50)	44(49)	44(50)	45(50)

## 3. 介護度別利用者状況

介護度別	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	元気老人	合計
男	0(0)	3(2)	2(5)	1(2)	0(0)	0(0)	6(4)	12(13)
女	2(5)	12(12)	6(5)	4(4)	0(3)	0(0)	9(8)	33(37)
計	2(5)	15(14)	8(10)	5(6)	0(3)	0(0)	15(12)	45(50)

## 4. 年齢別・性別状況

	60~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~99	100歳	合計
男	2(3)	2(3)	3(3)	0(3)	4(1)	1(0)	0(0)	12(13)
女	0(0)	0(1)	1(1)	8(10)	6(8)	18(17)	0(0)	33(37)
計	2(3)	2(4)	4(4)	8(13)	10(9)	19(17)	0(0)	45(50)

## 5. 在所期間の状況

	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上	計
男	3(2)	3(5)	2(1)	3(4)	1(1)	0(0)	0(0)	12(13)
女	5(3)	6(10)	6(6)	8(8)	5(7)	1(1)	2(2)	33(37)
計	8(5)	9(15)	8(7)	11(12)	6(8)	1(1)	2(2)	45(50)

## 6. 入居者処遇状況

### (1)生活状況

食 事			排 泄			入 浴		
全介助	一部介助	自立	全介助	一部介助	自立	全介助	一部介助	自立
1(1)	3(5)	41(44)	3(6)	13(17)	29(27)	3(30)	24(8)	18(12)

### (2)入院状況(延べ日数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
14(20)	0(0)	3(12)	31(0)	15(0)	27(15)	52(22)	64(12)	19(29)
1月	2月	3月						
37(22)	59(49)	10(62)						

## 7. 入退所状況

	入所者	入所理由			退所者	退所理由		
		居宅	施設	医療		死亡	家庭復帰	他施設
男	4(3)	4(1)	0(0)	0(2)	5(2)	2(1)	0(0)	3(1)
女	5(4)	5(4)	0(0)	0(0)	9(5)	2(4)	0(0)	7(1)
計	9(7)	9(5)	0(0)	0(2)	14(7)	4(5)	0(0)	10(2)

## 8. 短期入所(ショート)利用者月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	2(1)	4(2)	3(2)	4(2)	2(4)	2(3)	1(3)
利用日数	60(30)	62(46)	83(55)	78(62)	51(63)	31(48)	28(45)

  

	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	3(2)	2(1)	3(1)	1(3)	5(2)	32(26)
利用日数	39(37)	47(4)	15(8)	29(42)	60(62)	583(502)

## 9. 短期入所(ショート)利用者年度別実績

年 度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
利用者延数	34	39	33	31	26	32
利用延日数	473	665	556	598	502	583
利 用 率	64.79	91.10	76.20	81.92	68.60	79.64

9. 主な行事

月 日	行 事	実 施 状 況
4 10	お花見	雨天の為、食堂にて行う
17	イチゴ狩り	喬木村 山木屋農園 利用者8名
5 8	おやつ会	手作りクレープ・こいのぼり饅頭
15	荘内消毒	外出無し、荘内にて対応
6 19	主食バイキング	利用者の希望した主食（御飯類）を提供（赤飯、五平餅など）
30	避難訓練	夜間を想定し抜き打ちで行う
7 16	日用品販売	イカワ
17	荘内消毒	外出無し、荘内にて対応
29	かき氷会	
8 10	盆法要	
22	納涼盆踊り大会	家族・地域の方の協力により、18:30~行う
9 2	防災訓練	村の防災訓練に合わせ実施
18	敬老祭・家族会	余興（宮下様による踊り）
19	村民大運動会参加	
25	日帰り旅行	阿智村 満蒙開拓平和記念館 7名
10 14	天龍荘運動会	
24	天龍小学校音楽会観覧	6名参加
28	買い物外出	キタザワ・キラヤ
29	野外茶会	焼き芋
11 14	バイキング（副食）	利用者の希望した副食（おかず）を提供（刺身、えびフライ、サラダなど）
20	荘内消毒	外出無し、荘内にて対応
12 7	避難訓練	昼間の火災想定とし抜き打ちで行う
11	おやす作り	
11	餅つき	
18	クリスマス会・忘年会	余興 天龍小学校1・2年生
1 8	鏡開き・どんど焼き	
22	新年会	余興 天龍小学校4年生
29	おやつ会	おやき
2 3	節分豆まき	天龍保育所園児来荘
10	寿司会	
3 11	荘内消毒	外出無し、荘内にて対応
29	避難訓練	職員のみ

10. 例月行事

書道クラブ	5/13・6/10・7/22・9/16・10/23・12/23・2/5・3/11
活花クラブ	4/21・5/19・6/12・7/10・9/16・10/17・11/20・12/22・2/17・3/22
アイスク	7/29・11/25・3/23
睦 会	4/15・5/8・6/3・7/3・8/5・9/7・10/6・11/6・12/4・1/6・2/5・3/7
誕生者外出会	4/24・5/29・6/26・7/24・8/21・9/23・11/6・3/25

11. ボランティア・研修の受入

受入月日	団 体 名	内 容
7 31	天龍中学校教諭	10年経験者研修「異業種体験研修」（1名）